

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

高血圧合併心房細動アブレーション後にネプリライシンが及ぼす影響の調査

2019年1月1日から2022年1月1日まで昭和大学横浜市北部病院で心房細動のカテーテルアブレーションを施行された方で、かつ、高血圧に対して降圧薬加療している患者さん

2. 研究目的・方法

ネプリライシンは近年新しく導入されたARNIに含まれる成分で心不全、高血圧治療薬として有効性が高いことが示されています。本研究の目的は高血圧を合併した心房細動アブレーション後にネプリライシンが及ぼす影響の調査することであり、心房細動アブレーション後であり降圧薬としてアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)を使用している郡と使用していない郡を後ろ向きに比較検討することです。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年 3月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年1月1日から2022年1月1日までに当院循環器内科において高血圧合併心房細動アブレーション後である外来患者データを用いる。患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、内服薬）および臨床検査項目（血液、生化学、心臓超音波検査）、ホルターECG、アブレーション時の電位所見を調査項目とする。

5. 外部への試料・情報の提供

該当致しません

6.

研究責任者 研究機関名 昭和大学横浜市北部病院 氏名 小野 盛夫

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院

氏名：小野 盛夫

住所：224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央3-5-1

電話番号：045-949-7000 内線 7406